



LEVOメルマガvol.65 (2024.9)

一般財団法人 環境優良車普及機構



LEVOメルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEVOメルマガは、配信を希望された方々、LEVOリースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEVOからのお知らせ

《★トラック運送事業者様へ：『商用EV導入に係るアンケート』にご協力ください》

商用EV導入に係るアンケートは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合機構（NEDO）による国の事業「グリーンイノベーション基金事業/スマートモビリティ社会の構築」の一環として、トラック運送事業者様に貨物車両のEV化に関するご見解等を伺うものです。

地球環境にやさしいトラック輸送に向けて活用していきたいと考えておりますので、忌憚のないご回答をお願いいたします。

○回答方法：全日本トラック協会ホームページのバナーからアクセスするか、以下よりアクセスしてください。

<https://jta.or.jp/member/ev202408chosa.html>

○回答期間

令和6年9月30日（月）まで

なお、本アンケートでは企業名・氏名等のご回答は任意であり、アンケートによって得た情報は企業名・氏名が特定される形で公表、使用することも一切ありません。

○問い合わせ先

一般財団法人 環境優良車普及機構 企画調査部：杉本、小林

TEL：03-3359-9008 Email：levochousa2024@gmail.com

《★令和5年度（補正予算）「商用車の電動化促進事業（トラック）」申請受付中》

令和5年度（補正予算）に係る電動車の申請受付を3月8日（金）から開始しています。

LEVOでは、2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、環境省、国土交通省、経済産業省の連携のもと、令和5年度から運送事業者等の使用する自動車についての電動化（BEV、PHEV、FCV）※1を推進するため、電動車を導入する際に購入資金の一部を支援する「商用車の電動化促進事業（トラック）」を行っています。

令和5年度の補正予算では、これまでの電動車に加えて充電設備※2についても補助対象となりました。

- ※1 BEV：電気自動車、PHEV：プラグインハイブリッド自動車、FCV：燃料電池自動車
※2 充電設備（普通充電器、急速充電器、V2H・外部給電器及び高圧受電設備の機器及び設置工事費等）の導入については、本補助事業において、車両導入と一体的に行われるもので、事業者の敷地（事業所、営業拠点）等に設置する充電設備に限ります。なお、令和5年度（当初予算）で導入した電動車に対し、新たに充電設備の導入を計画している場合は、特例により充電設備の申請が可能です。（既に導入された充電設備については補助を受けられません。）

受付期間 令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）
予算額 約316億円（車両及び充電設備の総額）

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/hoseiyosan/>

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 商用車の電動化促進事業執行グループ
車両担当
TEL：03-5944-0883 Email：evhojo@levo.or.jp
充電設備担当
TEL：03-5341-4728 Email：juhojo@levo.or.jp

《★令和6年度 環境省二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業の申請受付中》
低炭素型ディーゼルトラックを購入またはリースで導入した場合、補助金申請ができます。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/diesel/>

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業
TEL：03-5341-4577 FAX：03-5341-4578 Email：hojokin@levo.or.jp

《★安全・環境機器等 一般リース受付中》

安全・環境機器の導入に対応したLEVOの一般リース受付中です（補助金の活用なしの通常リース）。

〔事業概要〕

自動車運送事業者の安全・環境対策の後押しをするため、安全・環境機器等の一般リース事業を行っています。

○対象機器

- ・デジタコ・ドライブレコーダ等（リース期間5年）
- ・アイドリングストップ支援機器（エアヒーター、クーラー他：リース期間3～5年）
- ・ITを活用した遠隔地における点呼機器他（リース期間5年）
- ・居眠り感知・警報機器等過労運転防止機器等（リース期間5年）
- ・その他(ご相談ください)

詳しくは「令和6年度 安全・環境機器等 一般リース事業」を参照ください。
<https://www.levo.or.jp/environment/general/outline/>

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 事業部

TEL : 03-3359-8465 Email : ems2024@levo.or.jp

■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等を出来るだけ早く皆様に提供しています。従って、記事の翻訳は、仮訳であり、また、記事の内容についての事実確認は行っていないことをご了承ください。

★AMFの自動車用先進燃料ニュースレター（2024年第3月号）【主要記事】

○目次

○実証事業/プロジェクト/市場動向に関する情報

- ・微細藻類燃料に関するEUプロジェクトが始動
- ・欧州でバイオメタン生産が20%増加
- ・アブダビにおけるe-メタン生産のフィジビリティ・スタディ

○政策/規則/指令/基準に関する情報

- ・米国エネルギー省、バイオマス10億トン報告書（2023）を発表
- ・米国は先進バイオ燃料に940万ドルを助成
- ・米国クリーン水素税制優遇

○船舶関連の注目ニュース

- ・グリーンメタノールの推進
- ・アジア初の大型メタノール対応船が導入

○航空関連の注目ニュース

- ・EUの航空燃料規制の課題
- メタノール関連の注目ニュース
- ・P1フューエルズ社とCRI社、e-フューエル製造開発へ
- ・フィンランド企業がe-メタノールに注目

○水素関連の注目ニュース

- ・Lhyfe社、英国初のグリーン水素プロジェクト計画を発表

○刊行物

- ・輸送の脱炭素化
- ・EUのバイオメタン目標に飼料作物を認めることのリスク
- ・世界のエネルギーと気候の展望2023
- ・東アジア諸国における将来のモビリティ燃料シナリオ

<https://iea-amf.org/app/webroot/files/file/Newsletters/AMF%20Newsletter%20March%202024.pdf>

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）

IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定によ

り設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、EV、FCV、HEV、CNGなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

【発行元】

一般財団法人 環境優良車普及機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル

HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
